

令和5年(2023年)11月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2023年11月 数 量 (トン)	2023年11月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野 菜	大 根	千葉県産・神奈川県産中心の入荷でした。天候に恵まれ入荷量は増加しました。平均単価はやや低く推移しました。	781	79	111%	94%
2		はくさい	茨城県産・中心の入荷でした。高温の影響により、数量は平年並み。平均単価は低く推移しました。	841	56	99%	85%
3		きゅうり	宮崎県産を中心に福島県産の入荷でした。業務需要が回復して入荷量はやや増加しました。平均単価は平年並みに推移しました。	285	329	106%	100%
4		ね ぎ	東北産・北海道産・関東産中心の入荷でした。関東産の出荷が遅れて入荷量はかなり減少しました。平均単価は大幅に高く推移しました。	159	511	74%	171%
5		たまねぎ	北海道産中心の入荷でした。高温の影響により入荷量は減少しました。平均単価は大幅に高く推移しました。	453	195	80%	193%
6	果 実	みかん	極早生、早生みかんの入荷は順調だったが、普通みかんの生育の遅れがあり、入荷量は減少しました。平均単価は平年並みに推移しました。	816	302	87%	101%
7		りんご	長野県産・山形県産・青森県産中止の入荷でした。夏場の天候の影響があり、入荷量はかなり減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。	229	401	74%	132%
8		か き	奈良県産・福岡県産の富有柿が中心の入荷でした。夏から秋にかけての天候の影響を受け、入荷量はかなり減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。	240	344	88%	138%

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)-0~2%
- ②やや増加(減少):(+) 3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上